



2024-25年度 RI会長  
ステファニー A. アーチック



No.3597 6月10日(火)

● 本日の卓話

## 「外部卓話」

JPBAプロボラー

安里秀策 さん

● 次週の卓話

## 「地区研修・協議会 報告会」

会長エレクト・次年度各理事もしくは  
次年度各委員長・次年度幹事

● 先週の例会記録

- ✳ロータリーソング 奉仕の理想
- ✳ビジター紹介 なし
- ✳出席報告 (会員数77名、免除会員1名)  
本日出席(6/3) 55名 71.43%
- ✳メイキャップ 和アゼリアへ4名
- ✳S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、  
木綿紀文さん、岩西智宏さん、  
田村歆彰さん、笹本昌克さん、  
高 誠さん、富澤五月さん、  
名手孝和さん、林 俊行さん、  
市川 晃さん、村田弘至さん、  
宮本克之さん、秦 崇さん、  
中野智一さん、北山晴造さん、  
竹本憲司さん

本日合計 ¥53,000  
今年度累計額 ¥2,186,500

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、木綿紀文さん、岩西智宏さん、田村歆彰さん、笹本昌克さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、木綿紀文さん、岩西智宏さん、田村歆彰さん、笹本昌克さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、木綿紀文さん、岩西智宏さん、田村歆彰さん、笹本昌克さん

● 会長あいさつ

### 会長 野井和重

#### 【国の旗日の丸】



日本の国旗 日の丸。起源は源平合戦の源氏の錦の御旗と言われていますが、法律では平成11年(1999年)に「国旗及び国歌に関する法律(国旗国歌法)」が公布され、正式に国旗として定められました。さて、永年使われてきた国の旗 日の丸をわざわざ法律で国旗と決めなくてはならなくなったことに問題があるのだと思っています。ロータリークラブでは思想などはご法度ですが、国旗ですからそれ自体を思想と認識すること自体おかしいと思いますので、私の考えを端的に述べさせていただきます。国旗とはその国を象徴する「はた」でありますから、最大限譲歩し、国旗を敬う敬わないは置いておき、掲揚することに嫌悪感を持たせるような育て方をするに大嫌悪感であります。20年ほど前になりますが後輩に「あなたが国旗国歌を語りだすと嫌な気がし、恐怖すら覚える」と言われた事もありましたが、今は彼も理解者の一人であります。

国家観という言葉があります。国家をどのように認識し、理解しているかという考え方の事ではありますが、それって大切です。もちろん我々RCが取り組む国際的な感覚も大切ですが、生まれ育ったこの国に誇りを持つことの方が断然大事です。自国の国家観なしに他国との親善友好はあり得ません。「国家観」ぜひとも教育に組み入れてほしいと切に思います。

本日もよろしく願いいたします。

## 会長 報告

### 【祝 和歌山西ロータリークラブ50周年】

5/28に和歌山城ホールにて和歌山西ロータリークラブさんの50周年記念式典にご招待を受けました。記念として和歌山市で今年度開校された「夜間中学校」へ災害用蓄電池を寄付されました。

### 【MYROTARY】

登録100%を目指します。未だ未登録のみなさま、大至急登録をお願いいたします。しつこいですが、ご案内は今年度最後の最後までさせていただきます。

## 6月はロータリー親睦活動月間です

### 「第12回理事会」開催!

2025年6月3日(火) 18:30~



## 幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ(有田RC、粉河RC)
- 本日、第12回理事会(対面最後)となります。理事・役員の皆様よろしくお願いたします。
- マイロータリーに未登録の方は事務局より案内を送っていますので、登録をお願いいたします。登録方法に不明な点がありましたら、事務局までご相談いただければ登録いただけるかと思ます。
- 大船渡の大規模山林火災の支援金について、大船渡RC、大船渡西RCから他の33地区のガバナーにお声掛けし、7,200万円の資金が集まり生活再建へ支給を始めたという記事が東海新聞に掲載されました。記事をお送りいただきましたので、回覧します。一読ください。



誕生日お祝い

## 委 員 会 報 告



### 雑誌・広報委員会

秦 崇 委員長

ロータリーの友2025年6月号の主要な記事のご紹介。

- RI会長メッセージ
- ロータリーソングの起源、日本のロータリーソングの位置づけ
- ロータリー規定審議会の特集
- 大阪・関西万博の開幕前夜祭の開催模様



## 新会員紹介 New Face



たけ もと けん じ  
竹 本 憲 司 会 員

生年月日 昭和58年9月7日  
職業・役職 株式会社竹本建築工房 代表取締役  
同上所在地 和歌山市西浜1660-37  
TEL 073-441-5118

職業分類 総合建設  
趣味 ゴルフ、釣り、キャンプ  
推薦者 野井和重、松井良樹、岩西智宏



## 卓 話

### 「変化の時代に生きる力を育む ～教育のトレンドと開智の挑戦～」



開智中学校・高等学校 校長  
高松雅貴さん

このたびは、和歌山ロータリークラブにて卓話の機会を賜り、心より感謝申し上げます。「変化の時代に生きる力を育む～教育のトレンドと開智の挑戦～」と題し、私たちが直面する教育の転換点と本校の実践についてお話いたしました。

#### 1. 教育を取り巻く環境の変化

AIの急速な進化、Society5.0の到来、少子化、グローバル化、さらにはGIGAスクール構想の進展により、教育にはこれまで以上に柔軟性と創造性が求められるようになりました。子どもたちには、「自ら考え、適応する力」「創造力・協働性・批判的思考力」が必要とされています。

#### 2. 文部科学省の教育政策

現行の学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」や「探究活動」が柱となっており、「総合的な探究の時間」では正解のない課題に取り組むプロセスを重視しています。また、調査書の様式も刷新され、生徒の多様な学びや成長がより具体的に評価されるようになりました。

#### 3. 大学入試

大学入試も変革の只中にあります。大学入学共通テストでは、単なる知識の暗記だけでなく、思考力・判断力・表現力が重視されるようになりました。総合型選抜や学校推薦型選抜の比率が高まる中、学力の三要素に加え、主体性や協働性、探究の成果などが評価対象となっています。理系女子枠や地域枠推薦といった多様な選抜制度の拡充も進み、生徒一人ひとりの個性や将来像に応じた受験戦略が必要となる時代に入っています。

#### 4. 開智の取り組み

本校では、“DUAL STANDARD”の理念に基づき、認知能力と非認知能力の育成の両立を図っています。ICTを活用した授業、実践的英語教育、探究活動My Project、自律学習プログラムILP、国際交流などを通じて、生徒一人ひとりの可能性を伸ばしています。国公立大学への安定した進学実績に加え、グローバル人材の育成にも力を注いでいます。

これからも、建学の精神「四恩報答」を礎に、変化の時代をしなやかに生き抜く力を育てる教育を実践してまいります。

